



秋田県産業技術センター

平成28年度成果報告会 & 一般公開

場所：秋田県産業技術センター本館 研修棟 2F 講堂・1F 展示ルーム 他
 日時：平成28年7月1日（金） 一般公開 10：30～12：00
 成果報告会 13：00～17：00

秋田県産業技術センターでは、県内産業を外貨獲得型の構造にして一層の雇用確保を実現するため、秋田の強みを活かした売れる技術・製品を産み出す施策を展開しております。

特に市場動向や企業ニーズに対応した「輸送機」、「電子デバイス」、「医療機器」、「環境・エネルギー」の事業分野別4本柱に再構築し、また、研究員自らが提案型技術営業を行う「技術支援加速化事業（通称：技術コンサルジュ事業）」による技術支援体制の強化を図り、「売れるものづくりクラスター」の形成を目指しています。

今年度は、最近注目されているプリントドエレクトロニクス技術に関する基調講演、成果報告、企業による当センター保有技術等を活用した開発成果品のブース出展（最近、商品発表した機器の展示等）、一般公開を実施しますので、是非、ご来場いただき、今後の企業活動にお役立ていただければ幸いです。

秋田県産業技術センター 一般公開

研究室等を巡りながら、研究テーマ等を紹介します。併せて、最近導入した設備もご覧いただけます。（これらの設備は、外部の方も利用できます。）

秋田県産業技術センター 成果報告会

【プログラム】

プログラムの詳細は、裏面を参照ください。

【会場案内】

産業技術センター 本館 （秋田市新屋町字砂奴寄4-11）

※地図などの詳細はホームページをご覧ください (<http://www.rdc.pref.akita.jp/>)

※お問い合わせ先 TEL：018-862-3414 技術イノベーション部 千葉・田口

【参加お申し込み】

※下欄に記入のうえ6月30日（木）までに、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

FAX：018-865-3949

E-mail：soudanshitu@rdc.pref.akita.jp 成果報告会担当者 宛

一般公開への参加者は、本館1階ロビーへ10：20までにお集まりください。

お名前	ご所属	ご連絡先 (電話またはE-mail)	一般公開 (参加：○) (不参加：×)	成果報告会 (参加：○) (不参加：×)

主催：秋田県産業技術センター (<http://www.rdc.pref.akita.jp/>)

成果報告会プログラム

司会 技術イノベーション部長 佐藤 明

1 13:00～13:20

《 産業技術センターのH27年度実績概要とH28年度方針説明 》

秋田県産業技術センター所長 鎌田 悟

2 13:20～14:40

《 基調講演 プリンテッドエレクトロニクス技術の最新動向 》

国立研究開発法人産業技術総合研究所

フレキシブルエレクトロニクス研究センター副研究センター長 牛島 洋史 氏

○ 産総研の役割と橋渡し事業の紹介

産業技術総合研究所 東北センター産学官連携推進室 増田 善雄 氏

3 14:50～16:00

《 成果報告 開発部のイチ押し技術と活用事例 》

(1) 液晶技術・クラウド技術・超音波霧化技術

電子光応用開発部長 小笠原 雄二

(2) 電界攪拌技術・CFRP成形技術・3Dプリンター活用技術・地中熱利用技術

素形材プロセス開発部長 沓澤 圭一

(3) 機能性材料・電界センサ・ワイヤレス給電技術

先端機能素子開発部長 千葉 隆

4 16:00～17:00

《 技術商談会 》

(1) ブース展示

当センターの技術や共同研究等を活用し「ものづくり」を行った企業が、その成果品等を展示します。

☆出展企業と成果品☆ (50音順)

秋田エプソン(株): 電界攪拌染色装置 (ラピート)、秋田扶桑精工(株): ガラス瓶金型、(株)アクトラス: 点滴センサー、(株)オクトライズ: リンゴ収穫適期判定アプリ、(株)カミテ: 超精密微細部品、小林工業(株): 超精密粉末形成CNCサーボプレス機、小林無線工業(株): 超音波霧化ノズル(Sonic Jet)、サイチ工業(株): 酸化セリウム再生装置、(株)斉藤光学製作所: 光学・電子部品基板、研磨関連機器、(株)ダンレイ: 人工炭酸泉装置「泡小町」、東光鉄工(株): 農薬散布用ドローン、(株)東洋ドリル: 高性能工具、(株)西山製作所: 小径特殊精密管・異形伝熱管・熱交換器、日東光器(株)・(有)ブイテック: 高性能反射対物鏡、(株)八森電子デバイス: 非接触給電付水素水生成器、(株)ホクシンエレクトロニクス・(株)ケイエンジニアリング: 脳外科用針探知装置、北光金属工業(株): 水道管用・土木建築用鋳造部品、(株)ミヤギタノイ: 切削負荷分散型複合材用穴あけ工具、(株)メニコン: コレステリック液晶を用いた液晶レンズ

(2) ポスター展示

当センターは、秋田県産業の活性化と持続的な発展を図るため、技術面からサポートする『技術のシンクタンク』として活動しています。活動の基盤となる独自の要素技術や事業成果等をポスター展示し、担当職員がご説明します。この機会にお立ち寄りいただき、センター保有の技術や支援サービス等を是非ご活用ください。

【参考】プリンテッドエレクトロニクス技術の紹介

印刷技術を利用して電子・電気製品内の各種部品を製造するものです。携帯電話やスマートフォン、コンピュータなどの内部部品や電子ディスプレイなどの多くはこの印刷を応用した技術により生産されています。低電力・省資源で、高い生産性であることが特色です。

県内企業には、小ロット多品種生産のための低コストで効率的な新規事業立ち上げも見込めるものと考えられます。16:00からの技術商談会で「産総研相談コーナー」を設けますのでお立ち寄り下さい。